



下水道の役割や災害への備えを学ぶ 「下水道の日」 パネル展を開催

豊中市上下水道局は、9 月 10 日の「下水道の日」に合わせ、市役所第二庁舎 1 階ロビーで「もっと知りたい！下水道 パネル展」を開催します。

パネル展では、下水道の仕組みや役割、維持管理の取り組みに加え、本市の浸水対策や災害時のトイレ対策などを紹介します。

下水道施設の老朽化や自然災害が全国的な課題となる中、展示を通して、市民の皆さんに下水道の重要性や防災への理解を深める機会とします。

下水道の日とは

昭和 36 年(1961 年)、著しく遅れていた下水道の全国的な普及を図るため「全国下水道促進デー」として制定。平成 13 年(2001 年)に、現在の「下水道の日」に名称が変更されました。9 月 10 日は立春から数えて二百二十日(にひゃくはつか)といわれ、台風シーズンにあたるため、下水道の「雨水を流す」という役割となじみがあることから定められました。

パネル展の概要

日時：9 月 10 日(木)～18 日(金)9 時～17 時(土曜・日曜日を除く。18 日は 15 時まで)

場所：市役所第二庁舎 1 階ロビー

内容：下水道の仕組み・役割・維持管理、浸水対策、本市下水道の歴史、
災害時のトイレ対策、マンホール蓋広告事業の紹介、家庭内排水設備模型、
デザインマンホール蓋（写真下）の展示、下水道クイズほか。

各日先着 50 人に災害用備蓄水を進呈（1 人 1 本まで）



詳しくは、市ホームページをご覧ください。

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/okyakusama_joho/koho_keihatsu/oshirase/gesuidounohi.html

【報道機関からの問い合わせ先】

上下水道局経営部経営企画課 [担当] 青木・浅井・今井

TEL: 06-6858-2921

E-mail: keiki@suidou.city.toyonaka.osaka.jp